



南城市議会だより

令和2年6月定例会号



- ◆ 議案ピックアップ…………… 2～7
- ◆ 一般質問…………… 10～19
- ◆ 意見書・決議…………… 20～23



6月13日(土)に南城市役所および公共駐車場でドライブインシアター「シネマピクニック」(主催:株式会社シュガートレイン)が行われました。約360台の車が参加し、市庁舎に張られたスクリーンとFMラジオからの音声で、車の中から映画を楽しみました。公共駐車場は今定例会で「南城市観光振興拠点施設」として条例整備(議案第31号・4ページ)もされ、これから多様な利用のされ方が期待されます。(写真提供:企画部政策調整室)



3月定例会終了から6月定例会の間に、二度の臨時会が開催されました。それぞれ新型コロナウイルス感染症緊急対策に伴う補正予算等が主です。議会では執行部から議案の説明を聴取し、慎重かつ速やかな審議を行いすべて全会一致で可決し、必要に応じて意見書等を発委し可決しております。また、議員の政務活動費の半期分を減額しコロナ対策に充当できるよう措置しました。

第2回臨時会（5月1日）

議案
第26号

令和2年度南城市一般会計補正予算（第1号）について

「新型コロナウイルス感染症緊急対策」に伴う特別定額給付金事業費45億1,348万1千円について審議し、全会一致で可決しました。

また、市民県民の生命と健康を守るための具体的要求を列記し、下記意見書及び要請決議を全会一致で可決しました。



- 発意第3号 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書（宛先：沖縄県知事）
- 発意第4号 新型コロナウイルス感染症対策に関する要請決議（宛先：南城市長）



市長へ要請

令和2年第2回南城市臨時会において可決されました、新型コロナウイルス感染症対策に関する要請決議等を5月1日（金）に瑞慶覧長敏市長へ提出しました。

また、定額給付金など、給付を求める方々に1日でも早く給付できるよう、現金給付も含めた早急な対応を求めました。

第3回臨時会（5月25日）

議案
第29号

令和2年度南城市一般会計補正予算（第2号）について

補正額は国の事業である「子育て世帯臨時特別給付金給付事業」も入れ総額2億9,384万5千円です。市独自のコロナ対策事業として2億1,135万4千円の補正を行いました、その主な内容は次の通りです。

【市民向け】

● 南城市子育て世帯臨時特別給付金（市民課）	8,401万1千円
● 認可外保育園等保育料補助事業（子育て支援課）	737万円
● 妊婦感染予防対策事業（健康増進課）	393万1千円
● 生活困窮者生活支援事業（社会福祉課）	100万円
● 南城市高齢者一時保護事業（生きがい推進課）	160万円
● 幼稚園、小中学校開校時感染予防対策事業（教育指導課）	439万4千円
● 就学援助世帯支援事業（教育指導課）	924万9千円
● 新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業（健康増進課）	299万8千円
● 救急搬送用資機材臨時負担金（総務課）	629万7千円
● 公共施設消毒事業（政策調整室）	198万円

【事業者向け】

● 南城市新型コロナウイルス感染症対策事業者応援支援金（観光商工課）	6,000万円
● 保育園等支援給付金事業（子育て支援課）	310万円
● 放課後児童クラブ支援給付金事業（子育て支援課）	260万円
● 農産物安定生産奨励事業（産業振興課）	1,225万円
● 水産業活力支援事業（産業振興課）	7,014万円
● 畜産農家支援事業（産業振興課）	356万円

議案第27号 南城市国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の支給に関する特例を定める。

議案第28号 南城市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の支給について、沖縄県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例（平成19年沖縄県後期高齢者医療広域連合条例第32号）の一部が改正されたことに伴い、南城市後期高齢者医療に関する条例を改正する。

発委第5号 南城市議会議員の政務活動費の臨時特例に関する条例

新型コロナウイルス感染症による感染拡大の影響を受け、市民の生活や経済活動等への自粛が求められ、家計や企業等の経済的負担がますます増大している。

よって、市議会として市民生活支援や感染防止対策の観点から令和2年度政務活動費の半期分を減額する。



第4回6月定例会

議案第31号 南城市観光振興拠点施設条例について

本議案は、南城市観光振興拠点施設(公共駐車場)を設置するに当たって、条例を制定する必要があることから提案された議案であります。

委員会の中で、施設を公共駐車場として利用する場合の料金設定や徴収方法、市内各種団体が施設を利用する場合の料金の減免措置などについて議論されましたが、議論を深められるような回答がない事から継続審議にすべきではないかとの意見も出された中、施設を早期に利活用するべきとの判断の元、附帯決議を付することで原案可決することとなりました。

附帯決議書は23ページ。

議案第33号 南城市附属機関に関する条例の一部を改正する条例について

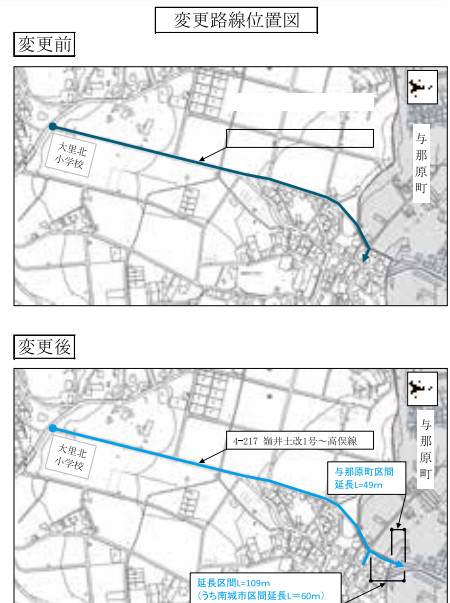
南城市災害時要援護者避難支援計画策定委員会の設置に伴い、南城市附属機関に関する条例を改正する必要があり、今回改正するものです。

策定委員は15名ほどで構成し、まずは全体計画の作成を行います。その後、要配慮者の把握、避難行動要支援者名簿の作成、最終的に個別計画を行う予定です。

議案第35号 市道の変更について

当該道路の路線を変更することにより、嶺井区内の通過交通が減り交通安全の向上が図られると共に安全で利便性の良い道路を整備するため、道路法第10条第2項の規定により市道の路線を変更する提案がされ、全会一致で可決されました。

- 路線名** 嶺井土改1号～高俣線
起 点 南城市大里字嶺井398番
終 点 与那原町字上与那原161番1 (新)
 南城市大里字嶺井44番 (旧)
延長区間 L=109m
 南城市区間延長 L=60m
 与那原町区間延長 L=49m



議案第36号

南城市支線バス用中型路線バス自動車 購入物品売買契約について

Nバスは(小型路線バス自動車)7台で運営しているが、時間帯(学生の登下校時間等)における利用者数の多い路線については乗車できない状況がある。また、乗車時間が長時間にわたることから小学校低学年の児童に出来るだけ多くの座席を提供する必要がある。

現在、中型バスを2台リースで使用しているが、リース料と新車購入費を比較するとほぼ同額であることから、1台のリースは継続するが新車1台を購入する。Nバスについては様々な意見が寄せられており、課題解決に向けて検討している状況という事を確認し全会一致で可決されました。

契約の方法	一般競争入札
契約の相手方	沖縄日野自動車株式会社
契約金額	2,805万円(税込)



議案第37号

南城市立小中学校電子黒板等導入 物品売買契約について

平成28年度から導入し、平成28年度に中学校と久高小中学校、平成29年度に小学校4,5,6年、平成30年度に1,2,3年、普通教室と特別支援学級、理科教室に整備した。その後、普通教室の増、特別支援学級の増、学校から特別教室の要望があり、今回43台を予定している。

平成30年度までに小学校で141台、中学校で61台、計202台を導入している。今後、電子黒板を活用しICT技術を活用して様々な学習環境の変化に柔軟に対応して行く。



議案
第38号

令和2年度南城市一般会計補正予算(第3号)について

議案ピックアップ

総務福祉委員会関連

久高島観光振興事業（2,066万7千円）

観光誘客事業の自走化に向け、実施主体である久高島振興会に補助金を交付し、観光ガイド育成プログラムと体験プログラムを行うものであります。

担当課からは自走化に向け振興会としっかり連携をとり進めていきたいとの説明がありました。

IC旅券交付窓口端末機購入（34万9千円）

平成22年度から、沖縄県より権限移譲された旅券交付事務について、窓口端末機のリース契約が7月に切れるため、今回入替の指示があったためです。

予防接種事業（925万7千円）

胃腸炎を発症させるロタウイルスが、令和2年10月より定期予防接種となるためのものです。令和2年8月1日以降に生まれた方が対象（272名見込み）で、接種方法は2～3回で選択制となっております。



産業教育委員会関連

知念屋外運動場整備工事費（134万9千円）

今年度はトイレと倉庫を整備します。これで事業完了となる予定です。土木建築部関連ではそれ以外に、職員の産休代替として会計年度任用職員の人件費等（119万3千円）を補正しました。

災害に強い高機能型栽培施設の導入推進事業補助金（3,292万8千円）

一括交付金を活用して行う事業ですが、事業主体はJAで受益農家は南風原・八重瀬・南城の農家です。一番事業量の多い南城市が窓口となって取りまとめていきます。今回の品目はトルコギキョウですが、次年度はサヤインゲンやキュウリを県に要望していく予定です。

小中学校校内LAN及び電源キャビネット整備工事(8,613万円)

文部科学省が推進するGIGAスクール構想事業の一環です。9月補正で市内小中学校の全児童生徒用にタブレットを購入する予定ですが、そのタブレットを補完するキャビネットと学校内のLANを整備する補正予算です。児童生徒がタブレットを家庭でも使えるよう、教育委員会では小中学校の協力を得ながら、児童生徒の各家庭のWi-Fi環境の状況などを調査中です。教育委員会関連ではそれ以外に、国の休業要請（3月2日から2週間）に応じて生じた学校給食費に関する学校臨時休業違約金（167万7千円）や過誤納付還付金（248万円）を補正しました。

補正予算の概要

【令和2年6月定例会】

会計名称	補正額	補正後予算額	議案番号
一般会計	1億5,618万2千円	309億9,735万3千円	38
国民健康保険事業特別会計	補正なし	56億7,932万4千円	—
後期高齢者医療特別会計	補正なし	4億2,838万3千円	—
水道事業会計	収益的収入 補正なし	11億3,900万2千円	—
	収益的支出 補正なし	10億7,829万2千円	
	資本的収入 補正なし	1億3,960万5千円	
	資本的支出 補正なし	3億2,103万1千円	
下水道事業会計	収益的収入 補正なし	11億3,179万円	—
	収益的支出 補正なし	9億8,940万円	
	資本的収入 補正なし	4億1,188万4千円	
	資本的支出 補正なし	6億8,122万5千円	

定例会（6月）で決まったこと

(○:賛成、×:反対、棄:棄権、欠:欠席、除:除斥、無:無効)

内容案内	安谷屋正	運天貴也	宮城秋夫	森山悟	新里嘉	宮城康博	島袋裕介	仲間光枝	前里輝明	知念俊也	上地寿賀子	吉田潤	平田安則	中村直哉	大城竜男	宮平憲二	松田兼弘	親川孝雄	玉城健	国吉昌美	
← 詳細は P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	/
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
← 詳細は P23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

令和2年第4回南城市議会

会期日程 令和2年6月10日(水)～26日(金) 17日間

議案 番号	件 名	議決 結果
議案第31号	南城市観光振興拠点施設条例について	原案可決
発委第5号	議案第31号南城市観光振興拠点施設条例の附帯決議について	原案可決
議案第32号	南城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第33号	南城市附属機関に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第34号	南城市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第35号	市道の変更について	可 決
議案第36号	南城市支線バス用中型路線バス自動車購入物品売買契約について	可 決
議案第37号	南城市小中学校電子黒板等導入物品売買契約について	可 決
議案第38号	令和2年度南城市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
発委第6号	こども医療費助成制度の改善を求める意見書について	原案可決
発委第7号	沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める意見書について	原案可決
発委第8号	沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める決議について	原案可決
発委第9号	本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書について	原案可決
発委第10号	若年がん患者の在宅療養支援を求める意見書について	原案可決
発委第11号	若年がん患者の在宅療養支援を求める意見書について	原案可決
発委第12号	若年がん患者の在宅療養支援を求める決議について	原案可決
発委第13号	新型コロナウイルス感染症対策に関する要請決議について	原案可決
発委第14号	県道77号線と県道86号線が交差する仲間交差点の改良を求める要請決議について	原案可決
発委第15号	県道17号線、湧稲国地区における狭隘箇所の早期改善を求める要請決議について	原案可決
発委第16号	南部東道路の早期完成を求める要請決議について	原案可決
発委第17号	中城湾港佐敷地区沿岸部の住環境悪化への対応を求める要請決議について	原案可決
陳情第5号	新型コロナウイルスの影響によるひとり親家庭等への支援について(陳情)	採 択
陳情第6号	新型コロナウイルス感染拡大に関する経済対策の支援要請について	採 択
	閉会中の継続調査申し出について(総務福祉委員会・産業教育委員会)	決 定



仲間 光枝



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録または
中継もぜひご
覧ください。

質 種子法廃止・種苗法改正の動きに見る農業を取り巻く状況について

農業競争力強化支援法制定、続く種子法廃止、そして種苗法改正案。次々と打ち出される農業施策は、農家と国民を守るものとなっているのか。本市の現状と絡めて伺います。

答 農家・関係機関と連携し地産地消に取り組み

●農林水産部長 嶺井 洋

沖縄農林水産統計第39次(H21年5月22日)と第48次(H305月1日)を比較するとサトウキビは368↓279、露地野菜95↓80、施設野菜102↓82、果樹類41↓36、花卉・花木28↓25経営体と減少している。南城市産のサヤインゲン・キュウリ等を学校給食で利用しているが、市民による地産地消を促進するには直売所の位置に課題がある。種子法、種苗法について農業委員会等で議論された事は無く、種苗法改正案の是非について現状での判断は非常に厳しい。今後も農家への負担軽減に努め、地産地消に取

り組み。
●市長 瑞慶覧 長敏
しっかりと農業を守り、稼げる農業にしていく事を目標に取り組んでいく。

質 新型コロナウイルス感染症対策と支援について

主な支援事業と特別定額給付金の給付進捗。DV等による特別な配慮を要した事例の有無について伺います。

答 市民生活への影響が最小限になるよう取り組み

●企画部長 糸数 義人

特別定額給付金の他に、市民向け9事業と事業者向け7事業を実施。国民健康保険証の有効期限延長や上下水道料金の支払い猶予、3月分の学校給食費の減額、地方税法改正に伴う徴収猶予の特例申請も受付ける。

●総務部長 屋比久 正明

6月18日までの給付は、4万1千34人(92.1%)を見込む。6月10日時点でDV等における特別な配慮を要した事例は10件。被害者に不利益が出ぬよう慎重に対応している。

●副市長 新屋 勉

3つの組織を作り対応を進めてきた。今後も職員一丸となって取り組み。



松田 兼弘



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録または
中継もぜひご
覧ください。

質 新型コロナウイルス感染症拡大防止について

コロナ感染拡大を防止し市民の命を守り、同時に経済・社会活動の制限で生じた暮らしと経済の打撃と苦難の救済に全力を尽くす予定です。

(1)納税が困難な方へ特例制度の活用
の周知を求めます。

(2)社会保険料の減免について

(1)国民健康保険料の減免について

(2)介護保険料の減免について

(3)国民年金保険料の免除、納付猶予の相談について

(3)生活保護相談について

答 特別制度の周知に努めます

●総務部長 屋比久 正明

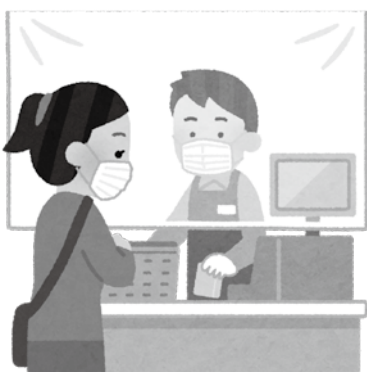
(1)税猶予の対象は、令和2年2月以降、前年度同時期に比べて20%以上減少の納税者。
令和3年1月31日までの個人市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税。
特例制度は、市広報誌に掲載。

●市民部長 永吉 盛哲
(2)国民健康保険料の減免は世帯主の死亡又は、重篤な傷病を負った世帯は全額免除。
新型コロナウイルス感染症の影響により生計者の事業収入・給与収入等の減少が認められる時は減収の割合に応じて減免。
年金の納付猶予相談は5月1日より国保年金課窓口でおこなっております。

●福祉部長 城間 みゆき

(3)介護保険料の減免は、沖縄県介護広域連合の規則で減免措置を受けられます。(生きがい推進課で手続)
生活保護の相談については、生活苦に陥る前に早期の支援が出来るよう努めてまいります。

※他に、水害防止対策等について質問しました。





親川 孝雄



中継会議
※詳細については
公開議事録中継
ページをご覧ください。

質 オートバイの深夜暴走対策について

知念地区の国道331号では、オートバイの深夜暴走行為があるため安眠を妨げるなどの訴えがあります。市民の平穏な生活を守るため、深夜の暴走行為を防止する対策について伺う。

答 パトロールの継続や回数を増やすよう要請する

●市民部長 永吉 盛哲
オートバイの暴走による騒音については、地域住民から与那原警察署への通報があり、警察署員がパトロールを実施しております。引き続きパトロールの継続や回数を増やすなどの要請をしてまいります。

質 テダウツッカーの整備について

テダウツッカーは東御廻りの巡礼地、参拝地として、県内各地から多くの参拝者が訪れております。台風の影響地帯である本県においては、台風により岩石が打ち上げられ参拝に支障を来していることから、その対策について伺う。

答 地権者と協議し対策を検討する

●土木建築部長 玉城 勉
現況は、以前と変わらず多くの岩石が散見されます。今後は参拝者への支障が出ないよう、地権者である知名区と協議の上、対策を検討してまいります。

質 豪雨時の災害対策について

地球温暖化の進展により、近年は想定外の豪雨が発生し、住環境にも悪影響をもたらしております。知名30番地周辺にも浸水がありました。豪雨による浸水被害について伺う。

答 排水路の処理能力向上や未整備箇所の整備を検討

●土木建築部長 玉城 勉
知名30番地付近につきましては、知名区からも改善の要請があり、現地を確認したところ大雨時に周辺の土地から雨水が流れ込んでくる状況でございました。当該地は背後の丘陵地から雨水が流入する地形であることから今後、補助事業導入等により、既設排水路の処理能力の向上や未整備箇所の整備延長も含めた対応ができないか検討してまいります。



宮城 康博



中継会議
※詳細については
公開議事録中継
ページをご覧ください。

質 大里南北幼稚園統合問題について

前回、北小学校跡地という方針案の様々な問題点を指摘したが、市民説明会後どのように進捗しているか、現状を問う。

答 南城市総合保健福祉センター敷地等で最終調整

●教育部長 上原 昇
市民説明会において市の方針として、北小学校跡地ということの説明会を行ってきた。しかしながら、議会からの附帯決議を含め、様々な課題、問題点など、多数御指摘を受け、その後、関係部局を交え改めて選定地、候補地について検証を行った結果、大里農村環境改善センターの駐車場の一部と南城市総合保健福祉センター敷地を候補地として見直しを行うことで、6月の庁議で確認を行っており、現在、各関係機関と最終調整を行っているところでです。

質 市立幼稚園の認定こども園移行について

前回、公立1園のみ残す方針案の問題点を指摘したが、市長は「市民説明会等で出てくる市民の意見も踏まえながら、しっかりと対応をしていきたい」と答弁。その後の経緯と現段階での方針を問う。

答 公立1園でいいのかも含め再考していきたい。

●市長 瑞慶覧 長敏
公立の役割そのものに関して1園では果たせないのではないかと、懸念の声があり、認定こども園移行の方針案を一度取り下げ再度検証する。認定こども園に移行する方針そのものに変更はありませんが、公立が果たす役割や公平性など、公立1園でいいのかも含めて再考していきたいと考えております。

再質問で、方針案検証に当たっては財政的側面や職員数に拘泥することなく「公立の役割」を掘り下げ検討することを提言しました。他、コロナ対策について質問し教育委員会及び企画部から答弁を得ましたが、紙幅の都合で割愛します。



大城 竜男



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録または
中継をご覧
ください。

質 水道事業・下水道事業について

水道は人が生きていくなかで欠かせないものである。今回の新型コロナウイルスに苦しみながらも衛生的に水道水が使えたことが死亡率や感染者の増加を抑えられた原因であると思う。インフラが整備されているから衛生的に暮らしているが、どの市町村でも水道・下水道管が老朽化し、設備の維持や交換に頭を悩まされている。そういう状況で水道料金の減免となると、将来の重荷になり、料金の値上げなど水道サービスの低下にならないか不安を感じる。市民には現在の経営状況も理解してもらいながら「水の大切さ」を訴えていくべきだと思つて見解を伺う。

答 将来を見据えると厳しい状況

●上下水道部長 知念 哲雄

水道・下水道事業も厳しい経営状況が続く。今回の減免については臨時交付金の対象になるが、中長期的にみると楽観視できない。経営状況や「水の大切さ」について市民へ広く周知する取り組みを強

化する。

質 労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実に関する法律について

本年6月から義務化され、パワーハラスメント防止対策が強化されました。指針等に例示されている内容からSO-GO(ソジ・性的指向と性自認の略)ハラスメントおよびアウティング(本人の性のあり方を同意なく第三者に暴露してしまうこと)については体制の整備、パワハラに係る事後の対応など、対策ガイドラインが必要だと3月定例会の一般質問でも訴えたが、進んでいない。多忙を理由に後回しにしていい問題ではないが見解を伺う。

答 対策ガイドラインは必要である

●総務部長 屋比久 正明

新型コロナウイルスの影響で研修が実施できていない。開催方法を見直す。

●市長 瑞慶覧 長敏

指摘を真摯に受け止め、取り組みを行う。



新里 嘉



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録または
中継をご覧
ください。

質 旧大里北小学校跡地利用について

①大里南北統合幼稚園の建設場所と、3月27日の市民説明会で市長は断言し新聞報道もされましたが、方針はどうなっているのか所見を伺う
②コロナ禍の影響がなければ、説明会等を再度行い市民の理解を得ることができたとお考えか
③以前より地元との合意形成のためにも、跡地利用検討委員会(仮)を立ち上げ、嶺井区の代表も入れた形をと要望してきましたが、再度所見を伺う

答 見直しを行う方向

●教育部長 上原 昇

①説明会での厳しい意見、地域の意見、課題等を考慮し、新たな建設候補地として、大里改善センターの一部と総合保健センターの敷地で、各関係機関と最終調整を行っています。

●市長 瑞慶覧 長敏

②丁寧にごちらの案を説明し、市民の考えている不安に説明してもこう言う対策があると説明して

いけば、最終的に理解して頂けたと思っております。
●教育部長 上原 昇
③跡地利用は南城市公共施設適正配置計画の基本方針により検討が行われる。それと並行した形で区民との意見交換会をもちたいと考えている。

質 地域課題について

①市道長増線(福原区)危険個所の早急な改善を求めます
②大里古堅921番地2に隣接する私有地(畑)は県道及び一部集落からの雨水、排水のはけ口となっており、個人の財産に侵害を及ぼしている状況です。何らかの措置を講じるべきと思つて所見を伺う

答 対応、検討していく

●土木建築部長 玉城 勉

①アスファルト剥離も含め、くぼみの修繕工事を早期に行う予定です。
②大雨で水量が多くなるとご指摘のように民地の更なる浸食が懸念されます。補助事業等の活用も含め何らかの対策ができないか、検討していきます。



平田 康則



中継会議
について
詳細は
公開さ
れてま
す。議
事録を
ご覧下
さい。

質 新型コロナウイルス等緊急事態宣言下の災害対応策について

緊急事態宣言下の業務継続計画が策定され、災害対策要員や避難者の感染防止対策はどのように行われたか。
感染の疑いのある避難者が発生した場合の対応計画、市内各所の避難所での感染防止対策は示され周知されているか。以上伺う。

答 対応指針等を検討し周知してまいります

●総務部長 屋比久 正明

災害時の業務継続計画は策定されていません。要員や避難者には、消毒液やマスクによる感染防止対策を行いました。感染の疑いのある避難者が発生した場合の対応計画、及び市内各所の避難場所での対応指針は示されておりません。今後対応指針等を検討し周知してまいります。

質 旧佐敷マリーナ跡地について

土地の賃貸契約が今年3月末で終了した市有地が、原状回復され

ないまま返還される同意書が取り交された事は事実か、又今後の活用方針を伺う。

答 港湾施設を活かし地域活性化に繋げたい

●総務部長 屋比久 正明

今後の誘致を有利に進めることができるかと判断し、原状回復を行わずに引渡しを受けることにした。いろいろな事業者から提案等がありますので、早急に活用できるような仲伊保区と連携、協議しながら、港湾施設を活かした利活用を図り、地域活性化に繋げていきたい。

質 佐敷地域洪水対策について

台風や大雨のたびに住宅地、畑地の浸水、道路冠水などが繰り返されており流水正常化を図る為、抜本的対策が必要です。雨水排水計画の進捗状況を伺います。

答 事業導入に向けた取り組みを進めたい

●土木建築部長 玉城 勉

浸水、冠水の複合的要因を洗い出し、事業導入に向けた取り組みを進めたい、又側溝蓋をグレーチングに替えていくなど局部的な改良についても考えたい。

※他に、新型コロナウイルス禍後の地元の経済活動回復対策について質問しました。



運天 貴也



中継会議
について
詳細は
公開さ
れてま
す。議
事録を
ご覧下
さい。

質 新型コロナウイルス感染症について

(1) 第三回臨時会で可決されたコロナ対策費の一次産業を支援する三事業は、他の事業者向けの支援策に比べ、支援内容が弱いと感じる。事業内容の決定理由について伺う

答 地方創生臨時交付金の配分額の範囲内

●農林水産部長 嶺井 洋

新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受けた農業、水産業者の多くの方を支援する必要があると判断し決定。

質 人間が生きていくため、第一次産業を支えるべきだと思いが

●市長 瑞慶覧 長敏

人間は食べていかないと生きていきません。農家、漁業者、畜産も含めて、しっかりと支援に関して対策を立てながらやっていきたい。

(2) 市民向け10事業、事業者向け6事業の進捗状況について

答 申請、給付を開始した事業が9事業

●企画部長 糸数 義人

子育て世帯臨時特別給付金等7事業が調整中や準備中。

(3) 市民の感染防止のためのマスクの備蓄状況と、市民や団体、事業者より市へ届けられたマスクについて伺う

答 備蓄しているマスクが1万7050枚。寄贈されたマスクが、1万8159枚

●市民部長 永吉 盛哲

備蓄マスクは、市民が集まる場所での活用。寄贈マスクは、福祉関連施設、学童、児童館、保育園、放課後児童デイサービスへ配布。

質 中国江陰市からマスク一万枚提供の申出について

●企画部長 糸数 義人

3月12日、江陰市から連絡を頂き、16日に事務調整、メールを返信したのは24日で、市長の受取り決定後、8日を要しております。

●副市長 新屋 勉

市は、やりませんという回答をしておりません。手続の遅れで誤解はあったと思います。市に届かず別の形で市民へ配布されたことは非常に残念であります。



前里 輝明



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録をご覧
ください。

質 新型コロナウイルスの影響
による学校の対応について

新型コロナウイルスの感染防止のため市内の小中学校が臨時休校となり令和2年度において28日分の授業が実施されず学校現場において様々な対応が必要となりますので今後の対策について質問します。

- ① 授業時間の確保や行事等の影響について
 - ② オンライン学習の導入について
- 今後の方針や取り組み

答 学習内容を精選し進めてまいります

● 教育部長 上原 昇

① 夏休みの短縮や学校行事の精選により授業日の確保に取り組み、学校行事の実施については新型コロナウイルス感染防止の視点と行事で得られる児童生徒の成長の視点から校長と相談しながら現在調整中です

② 本市においてGIGAスクール構想で1人1台の端末実現に向けた取り組みを行っており学校のネットワーク環境の整備を行い

質 豪雨による農地被害について

5月2日・6日の豪雨による農地被害と今後の対策について質問します。

答 緊急性がある箇所を先に対応していきます

● 農林水産部長 嶺井 洋

農地、畑地で被害件数34件、主な被害内容は畑の土砂流出や農作物の冠水被害等、今後の対策は現場調査を行い、緊急性・危険性のある箇所から予算の範囲内にて対応します。

質 子育て支援について

直近の待機児童数と今後の対策について質問します。

答 待機児童の解消に努めます

● 福祉部長 城間 みゆき

令和2年4月1日時点の待機児童数は110名、今後の対策は令和2年8月に90名定員の保育園を開園するとともに分園の整備や認可外保育園の認可化、補助事業を活用した保育士の確保に取り組みます。



知念 俊也



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録をご覧
ください。

質 環境について

最終処分場付近に、民間業者による焼却炉建設予定があると聞く。この地域最終処分場があり、また過去には、火葬場や公共焼却炉などあり、環境的には多大な負担を負う地域である。市民より懸念する声が上がる中、見解を伺う。

答 市民説明していく

● 市民部長 永吉 盛哲

焼却施設を設置する場合は、県との事前協議をはじめ、設置許可申請、使用前検査、処分業変更許可申請の流れがある。また、事前協議の中で「住民説明会の開催」、「地域住民の意見」及び「市長の意見聴取」等があり、これらを完了しないと設置許可申請できない。

市は、平成29年12月、平成30年9月に業者より説明を受けている。県に事前協議に基づく申請は出ていないが、今後は県と情報を共有し、区長会を通し説明していく。

質 新型コロナウイルス感染症の対応・対策について

① 市民への生活支援について

答 状況に応じ対策していく

● 企画部長 糸数 義人

① 南城市子育て世帯臨時特別給付金を初め、就学援助世帯支援事業や水道基本料金の半額を3カ月目減免する事業など10事業を、市民への生活支援として実施している。

③ 南城市新型コロナウイルス感染症対策事業者応援支援員を初め、農産物安定生産奨励事業や水産業活力支援事業など7事業を、経済支援として実施している。

● 教育部長 上原 昇

② 「南城市小中学校感染症対策ガイドライン」に基づいて感染症対策を行っている。具体的には、「マスクの着用」や「手洗い」の基本的な感染症対策を継続している。また、学校活動のなかで「教室内の喚気を行う」「教室内の座席の間隔をあける」「グループでの話し合い活動を避ける」等の「三つの密」対策を講じている。

● 総務部長 屋比久 正明

④ 先進地域にならない、早急にガイドライン策定していく。

- ② 教育現場における感染症対策を伺う。
- ③ 市の経済支援・活性化に取組みを伺う。
- ④ 災害避難場所における感染症対策を伺う。

一般質問



安谷屋 正



中継会議
※詳細については
公開されたまま
中継をご覧
ください。

質 災害対策について

- ① 5月2日、6日の大雨時、災害対策本部の設置の有無と現場対応について伺う。
- ② 災害対策本部長(市長)、副本部長(副本市長)の両日の対応を伺う。

答 以下の通り

- 農林水産部長 嶺井 洋
- ① 両日とも設置され、百名においては職員ともども建設部会の協力を得て対策を行った。
- 市長 瑞慶覧 長敏
- ② 自宅待機し電話での指示を行った。

質 新型コロナウイルス関連支援策について

- ① 特別定額給付金の申請者数及び受給者数は。
- ② 独居老人等、申請困難者への対応を伺う。

答 市長 瑞慶覧 長敏

今後市長の判断でやっていく。

応を伺う。

- ③ 国会における二次補正を見込んだ市の取り組みを伺う。
- ④ 今後、市単独予算での支援策はあるのか伺う。

答 以下の通り

- 市民部長 屋比久 正明
- ① 申請者数16,148世帯88.4%。受給者数41,034人92.1%(6月10日現在)
- ② 申請困難者の状況把握はできていないが、民生委員や関係機関と連携し給付申請に繋がる方策を検討する。

● 企画部長 糸数 義人

- ③ 国の支援策の詳細が確定後、本市の実情や状況に応じた支援策をスピード感をもって検討する。
- ④ 今後の感染拡大の状況や、経済回復の状況によっては市単独予算での支援策を検討する必要がある。

質 地域課題について

市道親慶原北線(5班)へのランプ設置を求める。

答 関係部署、与那原署と協議しながら取り組む

● 土木建築部長 玉城 勉

ランプは、スピード抑制効果がある一方、自転車やバイクの走行に対する危険性の課題から、設置には慎重な対応が必要であり交通安全対策の所管とも連携して取り組む必要がある。

※親慶原、百名の冠水対策も質問しました。



島袋 裕介



中継会議
※詳細については
公開されたまま
中継をご覧
ください。

質 新型コロナウイルス感染症について

- ① 新型コロナウイルスによる本市への影響について伺う
- ② 本市独自の支援対策について伺う
- ③ 新型コロナウイルス感染症による今後の課題を伺う

答 時宜を得たコロナ対策検討

● 企画部長 糸数 義人

- ① 市民生活においても小中学校の休校、観光客の減少に伴う各事業所の収入減。市政運営に於いても各種イベントや集会などの規模縮小開催や開催自体の中止、各種事業実施の遅れ等影響が出ております。
- ② 「南城市子育て世帯臨時特別交付金」、「南城市新型コロナウイルス感染症対策事業者応援支援金」等の16事業と上下水道基本料金の半額を3か月間減免する事業を実施しております。
- ③ 経済活動の活性化に伴い第2波、第3波の襲来が予測され、経済活動を力強く後押しするための有効策をどう実施していくかが大きな課題だと考えております。

かが大きな課題だと考えております。

【質】期末手当が三役で約400万、議会で約1,300万、合計で1,700万以上、税金から支払われている。

市民のために何かするためには財源を作らなければいけない、しつかり市民の立場、困っている方々の立場にならないといけない。
市長が先頭に立って、三役を中心に給与削減・賞与カット等提案し、議会も連携して本当に困っている市民のために給与を削減し、財源を作ります。うとやるべきだと思いますが如何か。

答 市長 瑞慶覧 長敏

他市町村の動きも把握をしています。
ただ、今時点で南城市でそのような考えを持っているわけではありません。
市民の痛みというのは常に共有しながら、しっかりと要請をしていこうと思っております。



中村 直哉



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録または
中継もぜひご
覧ください。

質 中山地区の農地耕作条件改善事業について

①海への土砂流出を防ぐ目的で落差工を5か所計画する現状を伺う。
②圃場からの土砂流出を防ぐ目的の沈砂池の現状を伺う。

答 計画通り進捗しているが落差工は検討する

●農林水産部長 嶺井 洋
①実施設計で、落差工は設けない計画に変更。
②圃場周辺の排水路に対し4か所の沈砂池を設ける計画。

質 落差工(ごろ溜め)は海への土砂流出を防止する意味でも必要ではないか

答 農林水産部長 嶺井 洋
上流とかで落差工的な泥だめます等ができるか今後検討する。

質 水産業の振興策について

①奥武、志喜屋、久高の3漁港並びに港湾整備について
②モズクやアーサの収穫量が減少傾向である。海底耕運を行い栄養価の高い漁場をつくることか

できないか伺う

答 引き続き振興策に取り組み

●農林水産部長 嶺井 洋
①3漁港とも漁村地域整備交付金事業(南城市Ⅲ地区)で取り組む予定。

係留施設や漁港施設用地の整備、令和4年から7年までの計画。
②関係機関と協議を行い検討する。

質 道路網整備について

①一括交付金で採択されたのは何路線で総延長と総事業費は幾らか。
②ハード交付金は年々減少しているが、最終年度に残る総延長と総事業費は幾らか。また、一般財源の持ち出しは幾らか。
③高率補助の期限内に完成するのだろうか。

答 予算獲得が厳しく計画通りにはならない

●土木建築部長 玉城 勉
①5路線で、総延長6,080m、総事業費約27億9,700万円。一括交付金は令和3年度が最終年度とされ、本年度の交付決定額は要望額の28%で、次年度の交付決定額は見通せない状況。
②令和2年度末の時点で残る総延長が4,247m、事業費が約10億9,900万円、うち市の負担分が約2億2,000万円。
③目標期限内に完成するかお答えできる状況ではない。



宮城 秋夫



中継会議
※詳細については
公開されている
議事録または
中継もぜひご
覧ください。

質 大里幼稚園の建設等について

(1)3月27日の住民説明会の意見集約
(2)大里幼稚園の用地決定
(3)今後の建設に向けた工程表以上3点について伺う

答 市総合保健センター敷地等に変更方針

●教育部長 上原 昇
(1)市が示した大里北小学校跡地は、地理的条件等で多数の反対意見があった。
(2)大里農村環境改善センターの駐車場、総合福祉センター敷地へ見直す。
(3)7月に住民説明会、基本設計等の入札予定だが遅れている。

質 認定こども園への移行について

(1)これまでの方針見直しの理由
(2)今後の整備・運営方針 以上2点について伺う。

答 方針案を一度取り下げ、再度検証する

●市長 瑞慶覧 長敏
1(2)認定こども園に移行する方針そのものに変更はないが、今後の運営・整備方針については、大里統合幼稚園の方針が決まり次第、再考していきたい。

質 福祉部を中心に実に多くの会議を経て、財政面等を考慮し、公立1園とした結論に市長のその考えは変わってないか。

答 市長 瑞慶覧 長敏
今でもベストな案だということに変わりはない

質 災害対策等について

(1)今年の大雨等での災害及び農作物等への被害状況②県道86号線(仲程から当間向け)土砂崩れ対策 以上2点について伺う

答 南部土木事務所が災害復旧事業を検討

●農林水産部長 嶺井 洋
(1)畑の土砂流出や農道冠水被害等44件農作物ではオクラ、ゴーヤなどの被害が17件。
●土木建築部長 玉城 勉
(2)市は、当該歩道への立入禁止等を行い道路管理者である南部土木事務所へ早期復旧対策を要請した。
※他に『GIGAスクール構想について』も質問しました。



質 特別支援教育等について

南城市の特別支援教育の現状について伺います。

- ① 令和2年度の通級指導教室設置状況
- ② 通級を必要とする南城市内の小・中学校毎の児童の人数及び通級待機児童の人数
- ③ 平成30年度の南城市教育事務点検評価報告書において内部評価と外部評価に大きな差異がある

答 誰一人取り残さないという理念の下、しっかりと行政に当たっていく

● 教育部長 上原 昇

- ① 大里南小学校の通級教室は24名で2学級配置(1学級増)、大里中学校の通級教室は19名で1学級配置(新設)。また、大里南小の通級担当職員が週1回、他校の巡回指導を実施
- ② 中学校が19名、小学校が31名、待機児童が1名(中学)です。
- ③ 大きな差異については、評価の視点によるものと捉えていて、内部評価は年間で評価し、外部評価は4月開校時で評価している

為差異が生じています。

● 教育長 上原 廣子

特別支援の子は、自立に向けて支える必要があると思っております。

● 市長 瑞慶覧 長敏

誰一人取り残さないという理念の下、行政を行っていききたいと思っております。

質 家庭ゴミの地域別ゴミ収集の現状と課題について

- 人口増加が顕著な大里地域では、家庭ごみ排出量も急激に増加し、業者間で処分するゴミの量は大きな差があり公平性を欠いています。
- ① 8業者の先月における、環境美化センターへの毎日の最終搬入時間
- ② 公平性を図り、ゴミの量に応じた収集区割は変更改善すべきではないか

答 次年度に向けて収集範囲の見直しを検討

● 市民部長 永吉 盛哲

- ① 東部環境美化センターへの最終搬入、最速9時40分、最遅16時28分、島尻環境美化センターへの最終搬入、最速9時21分、最遅17時41分
- ② 収集業者の意見も聞きながら、次年度に向けて収集範囲の見直しを検討します。



質 中国友好都市江陰市について

2016年、中国江陰市と南城市は友好都市として提携調印をし、中学生国際交流事業で中学生を毎年派遣しております。友好都市としての江陰市の状況がなかなか見えてこない状況があり、江陰市との友好都市としての有効期限が来年8月とのことですがその在り方について伺う。

答 事業の成果を精査した上で判断したい

● 教育部長 上原 昇

2015年江陰市より南城市と友好都市の関係を結びたいとの提案がありその年から中学生の中国交流研修が開催された。

● 企画部長 糸数 義人

2011年沖縄で開いた江蘇料理フェアや江陰市の企業視察団が南城市を訪問したことをきっかけに行政交流、民間レベルの交流を続けてきました。2014年南城市長、観光商工課長等が江陰市の中学校を視察し15年には江陰市民を中心とする交流団が南城市を訪

間し商工会、観光協会を中心に民間交流を行いました。締結後は中学生の国際交流事業のみが毎年継続して実施されている状況です。

質 大雨被害について

昨今の短期間の大雨は各地で多くの被害が出ており、農家及び市民に大きな影響が出ております。個人での対応も限界があり行政の支援も必要と思われれますが市の見解を伺う。

答 総合的な防災対策を検討する必要がある

● 総務部長 屋比久 正明

局部的な整備ではなく複合的・面的なハード整備が必要で、ソフト面や自助による総合的な防災対策を検討する必要があります。

● 農林水産部長 嶺井 洋

畑の土の運搬については原材料支給が対応できるか検討したほうがいいかなと思う。

● 土木建築部長 玉城 勉

南城市防災マップの中以外にも冠水箇所があり、大雨時ここまで水が来ますと冠水注意を何らかの表示を電柱等にできないか市民周知に取り組みたい。



吉田 潤



中継会議
※詳細については
公開されている議事録
または議会中継も
ご覧ください。

質 災害対策について

市道知念23号線が通る字知念674番地付近の道路から大雨時のたびに冠水し道路下の民家に流れ込み危険な状態であるが早急な対応ができないか伺います

答 設計を依頼しているところではないです

●土木建築部長 玉城 勉
擁壁崩壊等も懸念されることから現在コンサルタントに調査・設計を依頼しているところでございます。

質 市道の安全対策について

市道知念12号線の道路が宅地と高低差があり転落防止の設置ができないか、また市道12号線と交差する道路は国道331号に抜ける道路で知念城址やカフェくるくまに訪れる観光客が頻繁に利用してありますが排水溝に蓋が設置されていないために脱輪事故があり地域の方々に迷惑をかけている状態である、転落防止と脱輪防止の早急な対策ができないか伺います。

答 検討・対応していきたいと考えております

●土木建築部長 玉城 勉
優先順位等を考慮し、検討・対応していきたいと考えております
●農林水産部長 嶺井 洋
排水路沿いにポストコーン等を設置し転落・脱輪防止の対策も併せて検討してまいりたいと考えております。

質 認定こども園について

財政が厳しい中で、市民の皆様にはそういうことで進めますと市長は説明会の中では堂々といっています。大里の幼稚園統合とは切り離して今までの方針で推し進めていく市長の英断する時期は今だと思えますが市長の所見を伺います。

答 財政を含めてやっていきたくはないです

●市長 瑞慶覧 長敏
2年間かけて、議論をしながらやってきましたが一旦見直して、今抱えている課題、公立の本当の在り方をもう一度、再検証する。それから、当然、保育の在り方教育の在り方、財政を含めてやっていきたくはないです。



上地 寿賀子



中継会議
※詳細については
公開されている議事録
または議会中継も
ご覧ください。

質 認定こども園の移行方針について

子どもたちの環境は保護者から多様なニーズがあります。

本市は公立幼稚園に関し3月市民説明会では認定こども園移行、その後二転三転と方針転換。子どもたちの未来を見据えた施策が重要なため伺う。

- ①市の方針について
- ②0〜2歳児保護者へアンケート結果について
- ③幼稚園先生方から提出の意見書について

答 認定こども園移行に変更はない

●市長 瑞慶覧 長敏
認定こども園移行方針を取り下げるが、認定こども園に移行することに変更はない。
●教育長 上原 廣子
統合幼稚園で造りいずれ認定こども園に移行
●教育部長 上原 昇
大里北小学校跡地に統合幼稚園を建設する賛成53%、反対47%
●市長 瑞慶覧 長敏
先生方からは保護者も期待している。これまでの公立1園の方針でいつてくださという内容でした。

質 学校給食の異物混入とその後の対応について

3月議会で学校給食の異物購入について質問し、市長より保護者に説明責任を果たしていくと答弁だがその後保護者への説明がない。また南城市独自の学校給食センターマニュアル作成やコロナウイルス臨時休校中の給食センターを活用した昼食の提供について

答 これから掲載。コロナ禍の昼食提供を検討する。

●教育部長 上原 昇
これから教育委員会ホームページに掲載。コロナ禍の対応は、活用できるように検討していく
●教育長 上原 廣子
児童増や施設老朽化も出てくる、見直さないといけない

質 国民健康保険加入者の傷病手当について

国民健康保険は加入者が安心して暮らせるセーフティネットですが病气やケガで仕事ができない時の傷病手当がない。加入者が安心して暮らせる傷病手当制度の課題と対策について

答 県の会議にあげ国に要請する

●市民部長 永吉 盛哲
市の国保財政は毎年赤字のため財政強化が必要。
今後県との会議で、南城市からは傷病手当の要請を国へあげてもらい、財政支援の拡充を求める。

一般質問



森山 悟



中継
会議
※詳細については
公開議事録中継下
は協議会ご
覧下さい。

質 百名地区農地耕作条件改善事業について

- ① 工事の進捗状況を伺う
- ② 5月2日、6日の冠水の対応について伺う
- ③ 今後の市の方針について伺う

答 早めの対応で行っていく

● 農林水産部長 嶺井 洋

- ① 防災工調整池2か所及び浸透池2か所については、調整池1か所が完了しており、排水路工については、63mが完成しており、現在施工中の排水路整備工事、延長173mについては、7月末に完了する見込み。
- ② 職員による清掃、片付け本市商工会建設部会の協力のもと、水中ポンプで復及作業を行う。
- ③ 令和2年度に事業費の増額に伴う計画変更法手続を進め、令和3年に残土工事を行い、事業完了する計画となっております。

質 新型コロナウイルス問題について

- ① 次亜塩素酸水生成の安全性について

- ② 今後のコロナ対策について
- ③ コロナ影響で下田海岸、農道ごみ問題

答 市民の安心安全を守っていく

● 市民部長 永吉 盛哲

- ① 経済産業省は、安全性については確立された評価方法が存在しないとある。
- ② 感染拡大の防止に向け、三密の回避を初め、マスクの着用、手洗い、せきエチケットなどの基本的な感染予防策の継続実施。
- ③ 利用自粛や、ごみ持ち帰り等の看板を設置して注意喚起をし、定期的にパトロールを実施して行く。

質 5月6日の大雨対応について伺う

- ① 百名小学校前の道路冠水について伺う

答 調査を行い対応して行く。

● 土木建築部 玉城 勉

- ① 排水路の詰まり等も含めて調査を行ない、改修等必要な箇所は対応して行く。

令和2年6月定例会 議員別出欠一覧表

議員名	6月									
	10日 本会議①	15日 本会議②	16日 本会議③	17日 本会議④	18日 本会議⑤	19日 常任委員会①	22日 常任委員会②	24日 常任委員会③	26日 本会議⑥	
議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務福祉委員会	国松	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	吉田	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	昌兼	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	実弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	村直	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安谷	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	宮城	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新里	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	島袋	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業教育委員会	前里	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上地	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大城	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	玉城	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	親川	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知念	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	運天	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	森山	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	宮城	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仲間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
吉田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
宮平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

欠席の事由 ○…出席 △…途中出席 ▲…途中退席 除…除斥
公…公務 病…病休 他…その他

産業教育委員会の発委

令和2年5月8日付で、これまで産業教育常任委員会が発委し全会一致で可決し県議会に送付していた陳情(決議)が、県議会議員の改選により審議未了になったとの通知を受けました。産業教育常任委員会では協議の上で、新しい県議会にも再度検討していただくべく必要な微修正を施した上で下記決議案を発意し、本会議において全会一致で可決されました。

- 発委第14号 県道77号線と県道86号線が交差する仲間交差点の改良を求める要請決議について
- 発委第15号 県道17号線、湧稲国地区における狭隘箇所の早期改善を求める要請決議について
- 発委第16号 南部東道路の早期完成を求める要請決議について中城湾港佐敷地区沿岸部の住環境悪化への対応を
- 発委第17号 求める要請決議について

こども医療費助成制度の改善を求める意見書

沖縄県による平成30年度の小中学生調査によれば、子どもの貧困率25.0%とやや改善されたとはいえ、全国平均の倍近い数字です。「1年間に子どもを医療機関に受診させられなかった割合」は、小学校5年生の保護者で大阪の5.8倍に上るなど、経済的理由で大きなリスクを抱えざるを得ない沖縄の子どもたちの実情を示しています。

子どもは病気にかかりやすく、抵抗力が弱いため重症化することも多く、病気の早期発見・早期治療を支える環境をつくるのが非常に大切です。子どもの医療費の心配をなくすことは、大きな子育て支援にもなります。子ども医療費助成制度などをより充実させ、経済的理由による受診抑制をなくすことが、今、緊急に求められています。

自治体によるこども医療費助成制度は、この10年間で大きく広がりました。2019年4月1日現在、政府厚労省調べで、中学校卒業以上の年齢まで医療費助成をしている県外の自治体は、「通院外来」で90%に達しています。「就学前」までの助成制度は、県外では64自治体(3.8%)にすぎません。

しかし、沖縄県内におけるこども医療費助成は「通院外来」で「中学卒業まで」63%しかなく、「就学前」の自治体も13自治体(31.7%)(2020年4月1日現在)も残され、本土と比べて大きな格差があります。すべての子どもたちの笑顔のために、都道府県格差をなくし、子どもの医療費助成制度の改善がすすむように下記の事項について実現を求めます。

1. こどもの医療費助成制度を現物給付にした市町村の国保への国庫補助の削減(ペナルティー)は、すべて廃止してください。
2. 国の制度として中学校卒業まで国の医療費無料制度を早期に実現してください。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年6月26日

沖縄県南城市議会

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣

沖縄県における通院のこども医療費助成制度の 早期拡充を求める意見書・決議

沖縄県による平成30年度の小中学生調査によれば、子どもの貧困率25.0%とやや改善されたとはいえ、全国平均の倍近い数字です。「1年間に子どもを医療機関に受診させられなかった割合」は、小学校5年生の保護者で大阪の5.8倍に上るなど、経済的理由で大きなリスクを抱えざるを得ない沖縄の子どもたちの実情を示しています。

子どもは病気にかかりやすく、抵抗力が弱いため重症化することも多く、病気の早期発見・早期治療を支える環境をつくることが非常に大切です。子どもの医療費の心配をなくすことは、大きな子育て支援にもなります。子ども医療費助成制度などをより充実させ、経済的理由による受診抑制をなくすことが、今、緊急に求められています。

自治体によるこども医療費助成制度は、この10年間で大きく広がりました。2019年4月1日現在、政府厚労省調べで、中学校卒業以上の年齢まで医療費助成をしている県外の自治体は、「通院外来」で90%に達しています。「就学前」までの助成制度は、県外では64自治体（3.8%）にすぎません。

しかし、沖縄県内におけるこども医療費助成は「通院外来」で「中学卒業まで」63%しかなく、「就学前」の自治体も13自治体（31.7%）（2020年4月1日現在）も残され、本土と比べて大きな格差があります。

こういった実態も踏まえ沖縄県では、2018年10月から、就学前まで「一部負担なし」で「現物給付」による完全無料化が実現しました。「さらに中学校卒業を目指す」としています。大いに歓迎し、2018年の県議会決議の通り「早期実現」を求めるものです。

子どもの医療費助成制度における本土との格差を一日も早くなくし、すべての沖縄の子どもたちの笑顔のために、県の制度として、2021年度までに中学校卒業まで、医療費無料制度の拡大拡充を実現してください。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。（以上、決議する。）

令和2年6月26日

沖縄県南城市議会

あて先 （意見書）沖縄県知事
（決議）沖縄県議会議長

本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書

心臓移植は指定病院のある本土での入院・療養を必要とし、患者や家族の生活を大きく圧迫し深刻です。沖縄でも心臓血管医療技術の進化と移植法の改正等に伴い、移植手術の成功実績は増加しています。

ドナーからレシピエントに引き継がれた命を大切に安心して暮らせる社会をつくるために、今こそ制度的な公的支援制度の創設と保証の実現が必要です。

よって、南城市議会は下記のことを強く要請する。

記

1. 心臓移植を受ける沖縄県民の患者と付添人の本土での宿泊費の予算確保と支援制度の創設を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年6月26日

沖縄県南城市議会

あて先 沖縄県知事

若年がん患者の在宅療養 支援を求める意見書・決議

日本人の三大疾病の中でも死亡率が最も高いのががんによる疾病です。

がん治療は日進月歩で早期発見をすれば治る確率が高くなっていますが、残念ながら治癒できずに終末期を迎える方もいます。

若くしてがんを発症する方も多くおり、若年がん患者（20歳から39歳まで）は介護保険制度の利用対象外となっていることから、制度の隙間で公的支援が受けられず療養、治療への支障や経済的、精神的負担を抱えています。

40歳以上の方ががんになり介護が必要な状態になると、介護保険の特定疾患に該当し介護保険のサービス利用が可能となりますが、39歳以下の方はいまの制度では該当しないため介護保険サービスを利用できません。

現行の介護保険制度から漏れてしまう若年者（20歳から39歳まで）を支援する体制を整備する必要性があり、県外では鹿児島県や鹿児島市、福岡県久留米市、名古屋市などが独自で実施しております。しかしながら地方自治体で独自に実施するには財源が課題であるため県や国において予算措置を講じて頂きたい。

療養支援体制の充実、患者が安心して療養し、自分らしく過ごすために欠かすことができない支援です。

つきましては下記のとおり沖縄県としても若年がん患者の在宅療養支援の確立をお願い申し上げます。

記

1. 若年がん患者（20歳から39歳まで）が介護が必要となった場合に、安心して介護保険が利用できるよう介護保険制度の改定を国に求めること
2. 国の介護保険制度が改定されるまで、若年がん患者が在宅で療養できる支援体制として、福祉サービス利用の助成を行うこと

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。（以上、決議する。）

令和2年6月26日

沖縄県南城市議会

あて先

（意見書）沖縄県知事

（決議）沖縄県議会議長

若年がん患者の在宅療養 支援を求める意見書

日本人の三大疾病の中でも死亡率が最も高いのががんによる疾病です。

がん治療は日進月歩で早期発見をすれば治る確率が高くなっていますが、残念ながら治癒できずに終末期を迎える方もいます。

若くしてがんを発症する方も多くおり、若年がん患者（20歳から39歳まで）は介護保険制度の利用対象外となっていることから、制度の隙間で公的支援が受けられず療養、治療への支障や経済的、精神的負担を抱えています。

40歳以上の方ががんになり介護が必要な状態になると、介護保険の特定疾患に該当し介護保険のサービス利用が可能となりますが、39歳以下の方はいまの制度では該当しないため介護保険サービスを利用できません。

現行の介護保険制度から漏れてしまう若年者（20歳から39歳まで）を支援する体制を整備する必要性があり、県外では鹿児島県や鹿児島市、福岡県久留米市、名古屋市などが独自で実施しております。しかしながら地方自治体で独自に実施するには財源が課題であるため県や国において予算措置を講じて頂き、国が2023年度に策定する「第4期がん対策推進基本計画」においても若年がん患者（20歳から39歳まで）への支援策のひとつとして在宅療養制度等を盛り込んでいただきたい。

療養支援体制の充実、患者が安心して療養し、自分らしく過ごすために欠かすことができない支援です。

つきましては下記のとおり若年がん患者の在宅療養支援の確立をお願い申し上げます。

記

1. 若年がん患者（20歳から39歳まで）が介護が必要となった場合に、安心して介護保険が利用できるよう介護保険制度の改定を求める
2. 国の介護保険制度が改定されるまで、若年がん患者が在宅で療養できる支援体制として、福祉サービス利用の助成を行うこと
3. 国が2023年度に策定する「第4期がん対策推進基本計画」において若年がん患者（20歳から39歳まで）支援策のひとつとして在宅療養制度を盛り込んでいただきたい

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年6月26日

沖縄県南城市議会

あて先 厚生労働大臣

議案第31号 南城市観光振興 拠点施設条例の附帯決議

議案第31号「南城市観光振興拠点施設条例について」は委員会審査の中で、様々な質疑があり執行部から答弁をもらったところである。条例制定後に規則を整理していく答弁もあったが、議論の中で肝心の料金に関するところが規則が出来ていないとの理由で議論は深まらなかった。これまでの慣習は理解するが、市民にとって必要不可欠な議論が中途半端に終わったことは委員会としても残念である。委員会討議でも、継続審査にすべきとの意見もあったが、条例を制定し今後の活用を早めるべきとの意見と附帯決議を付けることで委員会の意見がまとまった。よって下記の附帯決議を付す。

記

1. 料金徴収の方法について明確な答弁がなかった。
2. 使用料金は1日100円と条例にはあるが、1回につき100円との答弁がある。条例、規則での整合性を図っていただきたい。
3. 市役所駐車場の幹部職員について質疑はなかったが、無償だった場合有料駐車場を使用する市民との整合性は図れるのか。
4. 減免する団体等が規則に謳われているはずだが、口頭説明のみで詳細を確認できず議論不足である。
5. 早急に規則を整理し、議会、市民への周知を図ること。

以上、決議する。

令和2年6月26日

南城市議会

あて先 南城市長

新型コロナウイルス感染症 対策に関する要請決議

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、国の緊急事態宣言は全面的に解除されたが、再び感染拡大する懸念もあり、依然として予断は許されない状況である。

そのような状況の中、市内保育園、幼稚園、小中学校の休校や外出自粛、営業自粛等により、市民生活は大きな影響が生じているところである。

各種団体からも議会に対し、支援に対する陳情や要請が提出されているが、声を上げられない市民にも大きな影響を与えていることに鑑みると、全ての市民及び市内中小企業等の事業者に対する各種支援については、迅速かつ的確に講じていくことが求められている。

よって、本市においては、下記の事項を実現されるよう強く要望する。

記

- 1 市民生活の安心・安全を確保し、国や県と連携した対策を講じること。
- 2 予算の執行に当たっては、市民生活の安定を最優先としつつ、様々な状況を勘案したうえで、引き続き着実に執行すること。
- 3 市民、事業者に対して、必要かつ十分な支援を速やかに講じること。

以上、決議する。

令和2年6月26日

南城市議会

あて先 南城市長

議会活動・委員会活動

閉会中の継続調査

調査事件①財政課題について

- ②今後の子育て政策について
- ③自然災害について
- ④公共交通再編について
- ⑤認定こども園について
- ⑥観光振興拠点施設について

総務福祉
委員会

閉会中の継続調査

調査事件①財政課題について

- ②自然災害について
- ③教育環境について

産業教育
委員会

議会インターネット中継

ホームページで議会中継の動画を公開しています。

会議名や議員名を指定してご視聴いただくことが可能です。



<https://www.city.nanjo.okinawa.jp/shisei/gikai/live/>

議会議事録公開

ホームページで議会議事録を公開しています。

会議終了後、約3カ月後の公開となりますことをご確認ください。



<https://www.city.nanjo.okinawa.jp/shisei/gikai/search/>

ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想・ご要望をお待ちいたしております。下記までお寄せください。



あなたも市議会を傍聴してみませんか？

皆様を選んだ代表がどのような活動をし、どのような発言をしているのか、自分の目で見て、聞いて確認してみませんか。市政を知る良い機会です。次回の定例会は9月に召集される予定です。

表紙写真募集

市内の風景や自然、おすすめのスポットなど、南城市の魅力のアピールできる写真を募集します。皆様の自慢の写真をお待ちしています。

- ▶ 応募作品は返却しないものとします。
- ▶ 応募作品は未発表のものに限り、他のコンテスト等と二重応募は不可とします。
- ▶ 応募者ご本人で撮影したもので、一切加工を施していないものに限りです。
- ▶ 応募作品の著作権、複製等全ての著作権は南城市議会事務局に帰属するとともに、南城市議会事務局が行う全ての活動で使用できるものとします。
- ▶ 人物が写り肖像権が発生した場合、南城市議会事務局ではその責任を負いかねます。(人物が撮影されている場合は、応募者が責任をもって被写体ご本人に確認を行い、肖像権について承諾を得てください。)



応募方法

応募作品は、下記アドレスへ送信をお願いします。メール本文にタイトル、住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日をご記入の上、送信して下さい。記載された個人情報、応募作品に関する問い合わせ等、必要な範囲内で使用します。



宛先・お問合せ先：南城市議会事務局

E-mail gikai@city.nanjo.okinawa.jp TEL 098-917-5405 FAX 098-917-5438

編集後記

去年の今頃、普通に社会生活をしていたところが懐かしく思える今日この頃です。

2019年11月に中国武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」が最初に確認されて以来、あつという間に中国全土に感染が拡がり、世界にも感染が急拡大しパンデミックに陥りました。

我が沖縄でも新型コロナウイルス感染者が増加傾向にありましたが、ここ2ヶ月、新規感染者0人の状態が続いております。このまま終息してほしいと願うばかりです。

新型コロナウイルスは私たちの社会生活、経済活動、教育現場等に大きな影響を与え、様変わりした社会となりました。

本6月定例会においても新型コロナウイルス対策事業が数多く盛り込まれました。ウイズコロナの時においては、今後も迅速な対応が求められると思います。

広報調査特別委員会でも市民が必要な情報発信と市民が読み取りになる「議会だより」の紙面作り日々奮闘し頑張っております。

また、「議会だより」に対する要望などもお寄せ下さい。

結びに、市民の皆様、今後も新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行うようお願い致します。

議会広報委員 宮平 憲一